

# すずかけ

太田市立生品小学校  
学校通信(文責：堀江)  
No. 36  
平成31年 3月 8日

## いのちの大切さを考える会～3/1の会～

2学期の道徳の時間に、〇〇夫妻をゲストティーチャーとしてお迎えして、全クラスで、4年前に幼くして亡くなった姉の△△さんと弟の◇◇君の生涯を描いた本校独自の道徳教材である「希～光の中を歩んだ姉弟～」を使った「命の授業」を行いました。本校では、◇◇君の命日に当たる3月1日には、〇〇夫妻と姉弟のおばあちゃんをお迎えして、二人を偲ぶとともに、命の授業のまとめの時間として「いのちの大切さを考える会」を開いています。今年も、先週の金曜日に体育館で行いました。まず、1年生から5年生の代表児童による「希」の授業の感想が発表されました。次に、◇◇君と同学年であった6年生代表の□□さんによる作文発表と、◇◇君へのプレゼントとして6年生全員で「友～旅立ちの時～」を合唱しました。心のこもった合唱で、天国の◇◇君もさぞ喜んでくれたことだと思います。最後に、〇〇夫妻からお話をいただいた後、◇◇君の好きな歌で、当時、◇◇君の応援ソングとして使われた「RPG」(SEKAI NO OWARI)を児童全員で歌って閉会となりました。

なお、この会は今年度で◇◇君も6年生と一緒に本校を卒業をするので、今回が最後となります。「希」を使った授業は来年度以降も引き続き行います。



3年生代表の発表



6年生代表の発表



合唱をきく〇〇夫妻

## 大きく育った「やさしさの木」

11月の人権月間から、学級委員会を中心に、うれしかったとき、やさしいなあと感じたとき、心が温かくなった言葉など、友だちのやさしい言動を木の葉に書いて木に貼っていき、その木を大きく育てていくという活動を行ってきました。先週の金曜日、「いのちの大切さを考える会」のあと、その木がどのくらい育ったか、各学年から発表がありました。この活動は、子どもたちの自己有用感を高めたり、よりよい人間関係を育んだりするための活動で、今年度から始めました。まだ2週間ありますので、更に大きな木になるようにしてほしいと思います。



1年生の発表

# 生品中学校との連携事業



中学生とオアシスサ運動

本校は、生品中学校との連携事業を推進しています。その事業の一つとして、「あいさつ運動」があります。本校では、「オアシスサ運動」と呼んでいます。先週の金曜日から、その活動に生品中の生徒会役員が参加してくれています。「あいさつ」は心をつなぐ魔法の言葉です。小中の子どもたちが力を合わせて、気持ちのよいあいさつが響く学校にしてほしいと思います。



中学の英語の授業を体験

また、2/25(月)には、中学校の先生による出前授業が6年生の3クラスで実施されました。これも連携事業の一環で中学校への入学を控えた6年生に、中学校の授業の雰囲気やテンポなどを体験してもらうために実施しています。子どもたちは、はじめのうちはやや戸惑いを感じたり、緊張したりしていましたが、徐々に慣れてくると、どのクラスも積極的に授業に参加している様子が見られました。中学は本当は50分授業ですが、今回は45分授業で行ってもらいました。生品中から出前に来てくれた3人の先生には、たいへんお世話になりました。

## 今年度最後の「たてわり活動」

異年齢での活動を通して、様々な人とかわることができ、社会性を身に付けたり、5、6年生はリーダーとしての役割を、下級生はフォロワーとしての役割を学んだりして、よりよい人間関係を育むことをねらった「たてわり活動」が、今週の火曜日に今年度の最終日を迎えました。写真は教室で「リーダーさがし」をしているところです。お別れ会的な意味もある活動となりましたが、みんなとてもいい顔をして取り組んでいました。最終会の活動の企画運営は、6年生にかわって5年生が行いました。初めてのことでしたが、しっかりとできていました。これも、本校の最上級生を引き継ぐ第一歩です。



## H30年度「生小っ子の頑張り」コーナー

◇第5回みなみの美の山さくらマラソン

小学生男子高学年 第1位

◇第29回クラブ 対抗少年少女駅伝競走大会(ライスカップ 駅伝)

男子の部 8位 どりかむ太田Aチーム

区間賞1区 2位

女子の部 2位 どりかむ太田Aチーム

区間賞1区 3位

